

令和 7 年度 いじめ防止スローガン

平成 26 年度から県内の高等学校において、いじめ・非行の防止、根絶を図るため、生徒会等が主体となり学校単位で自主的に取り組むテーマを設定し、「いじめ防止スローガン」を作成しています。

作成したスローガンを学校全体で共有し、テーマの実現に向けた様々な取り組みを行うことにより、いじめ・非行の防止、根絶に寄与することを目指します。

1 公立学校

山形県立山形東高等学校

スローガン

気づかいのバトンタッチ

私たちは日々の生活の中で互いに影響を与え合いながら暮らしており、健全で心地よい社会生活を築くためには、互いを気づかい合う姿勢が欠かせない。「気づかいのバトンタッチ」は、今年度生徒会スローガン「東雲」に込められた優しさや希望の精神を、日常生活の中で実践していくための指針となる。一人一人が周囲への小さな気づかいを意識し、その思いやりの連鎖を広げていくことで、温かく心地よい学校づくりを目指していく。

山形県立山形南高等学校

スローガン

見てるだけ それでいいのか 南高生

南高では、「いじめ」と「いじり」の境界が曖昧になりやすく、冗談やじゃれ合いがエスカレートして「いじり」から「いじめ」に発展することもある。

いじめを見つけたら「行動し見て見ぬ振りをしない。一人で抱え込まず、仲間を頼る。南高のノリを言い訳にしない。」という思いを込め、この標語に決定した。

山形県立山形西高等学校

スローガン

その冗談 笑えてない人がある

いじめはもはや本人の目の前で行われるものだけではありません。現在 SNS では誹謗中傷などどこかの誰かを傷つける言葉が飛び交っています。

「ネットのノリ」「こんな言葉に本気になるな」誰かを傷つけるノリの何が面白いのでしょうか。それは、現実でも SNS でも同じです。だからこそ、自分も被害者かもしれない、という意識を持って、誰の前でも行動する意識が大切だと思います。誰かを傷つける言葉よりも、温かい言葉で笑顔が増えていくといいと思います。

山形県立山形北高等学校

スローガン

誰かを傷つけて得た強さは、弱さだ！

私たち生徒会は北高生のみなさんに親しみを持って、ぜひ心に留めてほしいと思い、このスローガンにしました。

このスローガンには、「人が成長する過程でいじめは存在しない」という思いと「いじめは絶対になくすべきものだ」という強い意志が込められています。

生徒一人ひとりがこの言葉を自分のこととして捉え、行動に移すことが、優しさがあふれる学校づくりに繋がると信じています。

山形県立山形工業高等学校

スローガン

気づこう「いじめ」の境界線

私たちは日々の生活の中で友達との何げない関係が、気づかぬうちに「いじめ」に繋がってしまうと思い、このスローガンの決定に至りました。「いじめ」の判断に周囲の人たちが気づき、指摘することができます。これからも、学校全体で「止める・守る」の意識を持ち、呼びかけを強化していきたいと思えます。

山形県立山形中央高等学校

スローガン

ただのノリ 何気ないその一言が 傷つける

本校生徒会の執行部を中心に検討・制定したもので、高校生の視点で考えられたものであり、継続が良いと判断された。何気ない感覚から生じた言動が、日常会話のみならず SNS などを通じて安易に他人に向けられ、人を傷つけたり、いじめの発端となることが少なくない。受け止める側の感覚を考えた言動をとらなければならないことを、校内放送やポスターなどを通じて発信していく。

山形県立霞城学園高等学校 定時制

スローガン

その言葉 そのノリは決して軽いでは済まされない
いじめ NOT 傍観者

何気ない言葉や行動で傷つく人がいる事、いじめは許されない傍観しないという気持ちを全校生徒が持つことで、いじめ非行を防止しようという思いを込めて策定しました。

山形県立上山明新館高等学校

スローガン

一人の明日をみんなで守ろう

いじめられる側もそうだが、いじめる側、非行をする子供をそのような思考、行動に至らないように周りの人間が話を聞いてあげたり、環境を改善してあげることが大切と考え、このスローガンとした。

山形県立天童高等学校

スローガン

“助けたい” 行動しなきゃ 意味がない

今年度の生徒総会で、本校の校訓にある「融和」の精神に則り、生徒会の活動方針の一つに「相手に思いやりを持った行動をとる」という言葉を掲げました。

この方針に従い、思いやりを行動にうつすことを目標にし、標記のスローガンを決定しました。

周りに助けてほしい友達がいれば、勇気と思いやりをもって行動にうつせるよう日々邁進していきます！

山形県立山辺高等学校

スローガン

**大丈夫？ その一言が笑顔を増やす
＜知らないふりをせず、関わることで笑顔に繋がるようにしよう＞**

各クラスで「いじめ」について話し合いをもち、スローガンを多数持ち寄った。その後、生徒会執行部とHR委員で話し合いを持ち4案を選んだ。4案を生徒総会で協議し、決定した。

このスローガンには、知らない振りをせず関わることで笑顔に繋がりたいという願いが込められている。

ポスターの掲示や、生徒会での呼びかけ等を継続的に行っている。

山形県立寒河江高等学校

スローガン

**俺らのけじめ、いじめはみじめ、なくそうぜマジで
よーいはじめ！**

全校生徒にスローガン案のアンケートを行い、生徒会執行部の思いも踏まえて協議を重ねて決定しました。

全員が自分ごととして捉えられ、印象に残るインパクトのある表現を意識しました。決定後は校内の階段に掲示し、Classi 等でも全校生徒に周知しました。

山形県立寒河江工業高等学校

スローガン

小さな勇気が、大きな未来を守る

生徒会で検討のうえ、決定した。抽象的な表現ではあるがいじめ・非行に対して求められる姿勢と行動して得られる成果を端的に表していることから選ばれた。

制定して間もないことから活動実績はないが、今後、折にふれてスローガンを紹介し、いじめを許さない雰囲気醸成していくことが望ましいと考えている。

山形県立谷地高等学校

スローガン

周り見て！皆の長所が光ってる！

本校は、生徒数が少ない分、いろんな仲間と交流することができます。ともに生活していく中で、相手の見えなかった部分が見えた時『それもその人なんだ』と受け入れられる揺るがない人になってほしいという思いが込められています。

今後は、これらの思いが伝わるようスローガンの掲示などを行っていきたいと考えています。

山形県立村山産業高等学校

スローガン

SOSを見逃さないアンテナを高く掲げろ！

いじめられているという気持ちは認めたくないものであり、自分の中で何とか解決してしまうと頑張っしまいがちになるのではないだろうか。

きっと「助けて・・・」の声は弱々しく、周りの人には伝わりにくいものなのかもしれない。我々は、そんな微弱なSOSをキャッチできるアンテナを高く掲げ、いじめをゼロにしていきたい。

山形県立東桜学館高等学校

スローガン

その一言 発する前に 深呼吸

何気ない一言が、相手の気持ちを盛り上げたり、傷つけたりすることにつながるので、その言葉を発する前に一呼吸置いて、よく考えてみよう・・・ということを伝えたいため。

山形県立北村山高等学校

スローガン

強さって誰かを守れること

本校では、生徒会が主体となり「いじめゼロプロジェクト」に取り組んでいます。年度の初めに、いじめの定義やいじめを防止するためにどう行動するとよいかなどについてクラスごとに話し合い、スローガンを作成しています。生徒総会に合わせて全校でスローガンを共有し、具体的な行動計画についても話し合います。他年次との交流の機会を充実させ、お互いを思いやり、笑顔溢れる学校づくりに向けて取り組んでいます。

山形県立新庄北高等学校

スローガン

凶器にも、薬にもなりうる 言葉の葉を
あなたの眩しい笑顔のために

言葉によっては応援になるものちょっとしたことで生徒の傷つく言葉となってしまうこともありえる。生徒一人一人が発する言葉を大切にして、学校生活を送れるようにする。2023年に各ホームルームでスローガンを募集して、生徒会で審議し、生徒総会で決定をした。

山形県立新庄北高等学校 最上校

スローガン

いじめると 相手に一生 残る傷

SNS等によるトラブルも増加し、何気ない投稿や一言によって誰もが加害者になり得る状況にある。このスローガンが相手のことを考えるきっかけとなり、一人ひとりが気を付け、被害を少なくしていきたいという思いで作成した。決定に至っては、昨年度全校生徒による投票を実施した。今年度は生徒会執行部員により、継続使用することを決定。

今後も、生徒総会などでいじめ防止に向けた呼びかけをする。

山形県立新庄南高等学校

スローガン

いじめゼロ みんなで守ろう 笑顔の輪

生徒会リーダー研修会で決定した。昨年と同じスローガンであるが、なじみのあるスローガンの方がよいという意見であった。

新入生歓迎会で生徒会執行部が披露し周知した。毎朝登校時に目に入るところ（生徒昇降口正面）に掲示している。

山形県立新庄南高等学校 金山校

スローガン

思いやり いじめと無縁の金山校

当校は町内唯一の中高連携中学からの入学者が多数を占めるが他校や県外からの入学生も快く受け入れ、打ち解けやすい雰囲気を作ってきた。その校風を引き継ぎ、いじめとは無縁の学校を構築することを目的に、生徒会執行部や各種委員会が様々な活動を行い、いじめ未然防止を図っている。

山形県立新庄神室産業高等学校

スローガン

その言葉、伝えた未来を考えよう。

何気なく発した言葉、それは他人を傷つけることもあれば誰かを救うこともある。確かなことは、一度誰かに向かって口にした言葉は二度と撤回できないということである。自分が口にする言葉が、誰かを傷つけてはいないか、トラブルのキッカケにはならないだろうか。このように自分の言葉に責任を持ち、受ける側である周囲の人間のことを考えることが、いじめを無くすための手段であると考え、このスローガンにしました。

山形県立新庄神室産業高等学校 真室川校

スローガン

『地域を愛し 地域に生きる』真校に いじめは似合わない

高校生活3年間でよい社会人になるための訓練期間と定め、主体的にキャリア教育に取り組んでいる真校。生徒会では『地域を愛し、地域に生きる』をメインスローガンに掲げ、年3回の全校ボランティアや花いっぱい運動、真室川祭り踊りパレード、ホワイトアスロンへの全員参加を続けています。また、校外でのあいさつ運動にも毎日全校挙げて取り組んでいます。そんな真校に「いじめ」は全く似合いません。

「いじめ」がある学校は地域を愛したり、地域に生きたりできません。真校全員でいじめの撲滅を誓い合いましょう。

山形県立米沢興譲館高等学校

スローガン

いじめは しない させない 見逃さない！

～興譲の精神～

生徒自治会執行部が学校いじめ防止基本方針を受け、4月に議案書の第3号議案として作成し、その後の各クラスでの議案書審議を経て、今年度も5月2日に行われた代議員会において承認された。

本校の『興譲の精神』をもとに、いじめに対する興譲館生としての態度を表すスローガンとして最もシンプルでわかりやすいものであるという理由により作成された。

山形県立米沢東高等学校

スローガン

優しさが、強さになる！！

いじめに立ち向かう勇気も優しさから生まれ、その優しい行動が周りの空気を変えることにつながる、という意味を込めた。

山形県立米沢鶴城高等学校

スローガン

認め合う あなたの個性 宝物

学校全体の取り組みにしたいと考え、全校生にスローガンを募集しました。各クラスで選考し、全校生徒の投票で今年度のスローガンが決定しました。

今後の活動としましては、スローガンをクラスや生徒昇降口に掲示して「いじめ・非行」の撲滅を図りたいと考えています。また、いじめ調査アンケートや全職員での生徒個人面談を実施していきます。

山形県立置賜農業高等学校

スローガン

声かけよう 踏み出す勇気 第一歩

仲間外れや 1 人である人を見て見ぬフリをしないで勇気を出すようにする。一言、声をかけるだけでも、違う結果につながると思うから。

山形県立南陽高等学校

スローガン

見分けてく？ いじり と いじめ の境界線

全校生徒に「いじめ・非行をなくそうスローガン」の作成を求め、いじめ撲滅をテーマにした話し合いを踏まえ各クラス代表作を選出してもらった。その後、生徒会役員が代表作の中から、学校としてのスローガンを決定した。

悪意のない行為が相手にとっては不快な感情を引き起こしているような現実が、生徒の周りでも起こっている様子があり、具体的な表現をスローガンとした。校内に掲示するなどして今後周知していく予定である。

山形県立長井高等学校

スローガン

その手で繋ごう 思いやりの輪

互いに手を取り合い、支え合うことの大切さを表現している。また、生徒会スローガンの「unite」にも関連しており。「繋ぐ」という行為は、「団結」や「結束」を意味し、共に力を合わせていじめをなくすという意味を示している。

今後の活動として、スローガンの掲示や生徒会会報での呼びかけなどを予定している。

山形県立長井工業高等学校

スローガン

① 闇の中 希望の光 君の声

② よく聞いて 助けを求める SOS

① いじめ等で悩んでいる生徒は先が暗い状況にあると思います。そのような状況でも、友人の一声で光が見えてくる状況に心打たれました。

② 何気ない一言の中にも SOS が隠れていることを忘れてほしくないという思いで選びました。

このスローガン作成に当たり全員がもう一度いじめ・非行について考えることができました。これからも生徒の声に耳を向けながらいじめ・非行防止に努めていきたいと思っています。

山形県立荒砥高等学校

スローガン

「いじ芽」を摘んで、思いやりの種をまこう

毎年、生徒総会や全校集会で、生徒会長が「いじめのない学校づくり」を呼びかけ、『互いを尊重し認め合う運動（リスペクト運動）』を継続している。

「いじめ・非行をなくそうスローガン」は、生徒会執行部の話し合いで、前年度からのスローガンを引き継ぐことに決定した。

生徒総会で、改めてこのスローガンを紹介し、生徒一人ひとりが互いの個性を尊重し、夢や希望を叶えていこうという思いで取り組んでいきたい。

山形県立小国高等学校

スローガン

負けない心 広がる笑顔

困難に立ち向かう意志の強さや負けないという信念を貫く姿勢を指している。また、個人的な内面の強さが周囲にも良い影響を与え、笑顔が広がってほしいという願いを込め、このスローガンを考案した。

山形県立致道館高等学校

スローガン

いじめ・非行は将来の傷

軽々しい気持ち、一時の感情でしたいじめや非行は、相手にとっては勿論ですが、自分にとっても今は気づかなくても、将来、「なぜ、あの時、あんなことをしてしまったのだろう。」と後悔し、深い心の傷になるのだということを伝えたかった。

山形県立鶴岡工業高等学校

スローガン

『 まじめにいじめはみじめ 』
『 いじめは気持ちがじめじめ 』

本校では各クラスに募集をかけ、クラスから2つ選んでもらいました。生徒会に集まった約30の中から生徒会理事が話し合い、二つのスローガンを選出しました。見た目のインパクトの強さと、わかりやすさが選出理由です。

今後はスローガンのポスターを作成し、教室へ掲示することで、学校全体にいじめ・非行防止を呼びかけます。

山形県立加茂水産高等学校

スローガン

いじめとは 無縁のはずだ シーマンシップ

シーマンシップとは、以下のようなことである。

1. 先見性・起こりうる事態や状況を予測してそのことに対処する能力、集中力
2. 確実性・海上での行動の確実性の欠如は事故の原因となる
3. 迅速性・制約された環境の中で、速やかに効率よく行動する。
4. 節度・礼儀正しさ、対人に対する思いやり
5. 質実剛健・厳しい環境対応のため、日頃から簡素な生活と強健な体力を保持
6. 冒険心・実行力・勇気・忍耐力

山形県立庄内農業高等学校

スローガン

広げよう 助け合いの輪

校内リーダー研修会において、いじめ・非行を無くすイメージの言葉を全員で出し合い作成しました。

いじめをなくすためにみんなが助け合う環境を広げたいという願いを込めました。毎日、楽しく生活できるように生徒全員で努めていきます。また、今よりもっと生活しやすくなるようアンケートや呼びかけに力を入れ、より良い学校を築いていきます。

山形県立庄内総合高等学校 全日制・定時制

スローガン

No More いじめ ～認め愛 支え愛 励まし愛～

先輩たちが制定したこのスローガンを伝統として継続する。継続して使用することで新入生も含めてさらなる啓発を図り、いじめを「起こさない」「許さない」「今まで経験のある人たちもそれを繰り返さない」という意味を浸透させる。そして、それを一人ひとりが心に留めるためには、互いを認めあう「愛」が必要であることを考えさせる。

山形県立庄内総合高等学校 通信制

スローガン

他者への共感 〜Sympathy から Empathy へ〜

通信制では、生徒同士が交流する機会は少ない。その中で、生徒会行事は数少ない貴重な交流の場となっている。今年度の生徒会行事においては、他者に「共感 | empathy」するアイスブレイクをデザイン（設計）している。生徒一人ひとりが他者に感情移入し、他者視点で物事を考える大切さを実感できることを目標とし取り組んでいる。

以上を踏まえ今回のスローガンを決定した。

山形県立酒田東高等学校

スローガン

一言がナイフにも傘にもなる

このスローガンに決めた理由は、一度立ち止まって考えて言葉を使ってほしいという意味が込められている。感情に任せていると言葉は凶器にもなり、人の心を守る道具にもなる。だからこそ一度深呼吸をして考えてほしいと思った。

そして、私たちもそのような思いを全校に広めていきたい。後期生徒会から変更したく、このスローガンになった。

山形県立酒田西高等学校

スローガン

あいさつで 増える笑顔と 減るいじめ

挨拶が持つ力、特に笑顔を増やし、いじめを減らす効果を簡潔に表現している。この標語を推薦する理由は、挨拶が持つ積極的なコミュニケーションの第一歩が、より良い人間関係を築き、そしてそれが結果としていじめの抑制につながる可能性を示唆しているためです。

山形県立酒田西高等学校 定時制

スローガン

認めよう たがいの心と個性と行動を

以前、全校生徒に趣旨を説明し、スローガンを募集した。

全校生徒の作品の中から、生徒会執行部が審査し、代表作品を選んだ。生徒会執行部がスローガンをポスターとして制作し、校内に掲示している。

山形県立酒田光陵高等学校

スローガン

多様性を認め合う 世の中へ

多様性を尊重する環境では、多様なバックグラウンド（背後事情）や特性を持つ人々が共に活動することで、相互の違いを認めることが自然となり、いじめの対象になることが少なくなる。

酒田光陵高校生徒会では、学校行事などを通して、スローガンのような環境の学校にしていきたい。

山形県立遊佐高等学校

スローガン

見ているだけでは守れない

「見ているだけでは守れない」は、いじめや非行を見過ごすことの危険性を訴える言葉です。

ただ傍観しているだけでは、問題を解決することもできません。一人ひとりが勇気を持って声を上げ行動することが、仲間を守る第一歩であるという思いを込めました。

2 私立学校

学校法人富澤学園 東北文教大学 山形城北高等学校

スローガン

小さな言動が大きな傷に

学校は、生徒の誰もが楽しく安心して過ごせる場所。しかし、中には安心して過ごすことができない人がいるかもしれません。普段の言動からいじめに繋がる可能性があることを自覚し、このスローガンを基に、三つの誓い

- 一、自分の命も人の命も大切にします
- 一、目の前のいじめを他人事にしません
- 一、いじめを起こさない環境をつくれます

を前・後期生徒会総会時に全校生徒で確認し、行動していこうと宣言しています。

学校法人天真林昌学園 和順館高等学校 通信制

スローガン

その言動、自身がされても嬉しいですか？

相手のことを自分に例えてみると、虐めをするまえに考えることができるので、一旦考えてからのほうが良いと思いました。